

# 1 業務量調査の目的

## 業務量調査の実施

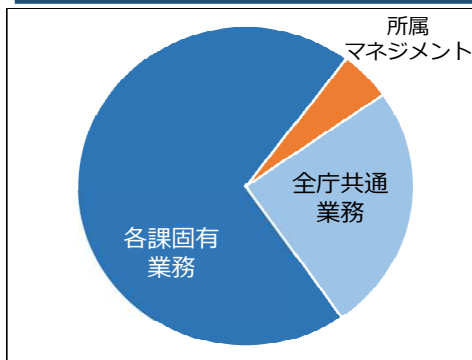


各所属の業務量を可視化し、BPR(業務プロセス再構築) や業務カイゼンのヒントとするため、2015(平成27)年度から全職員を対象に業務量調査を実施しています。

- ① 業務量の傾向を把握できる。
- ② 増減が大きい業務が可視化でき、数値による分析が可能となる。
- ③ 職員区分別に業務に従事している時間数が把握できる。

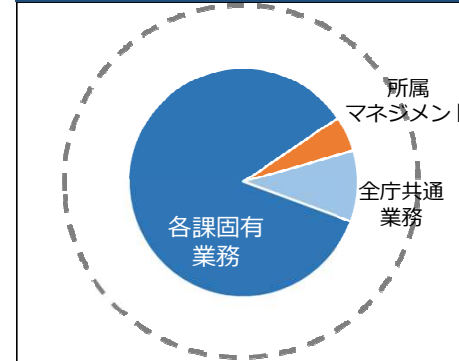
業務プロセスの見直し  
業務カイゼン 等

## 現況の業務量イメージ



Business  
Process  
Re-engineering

## BPR後の業務量イメージ



## 目的

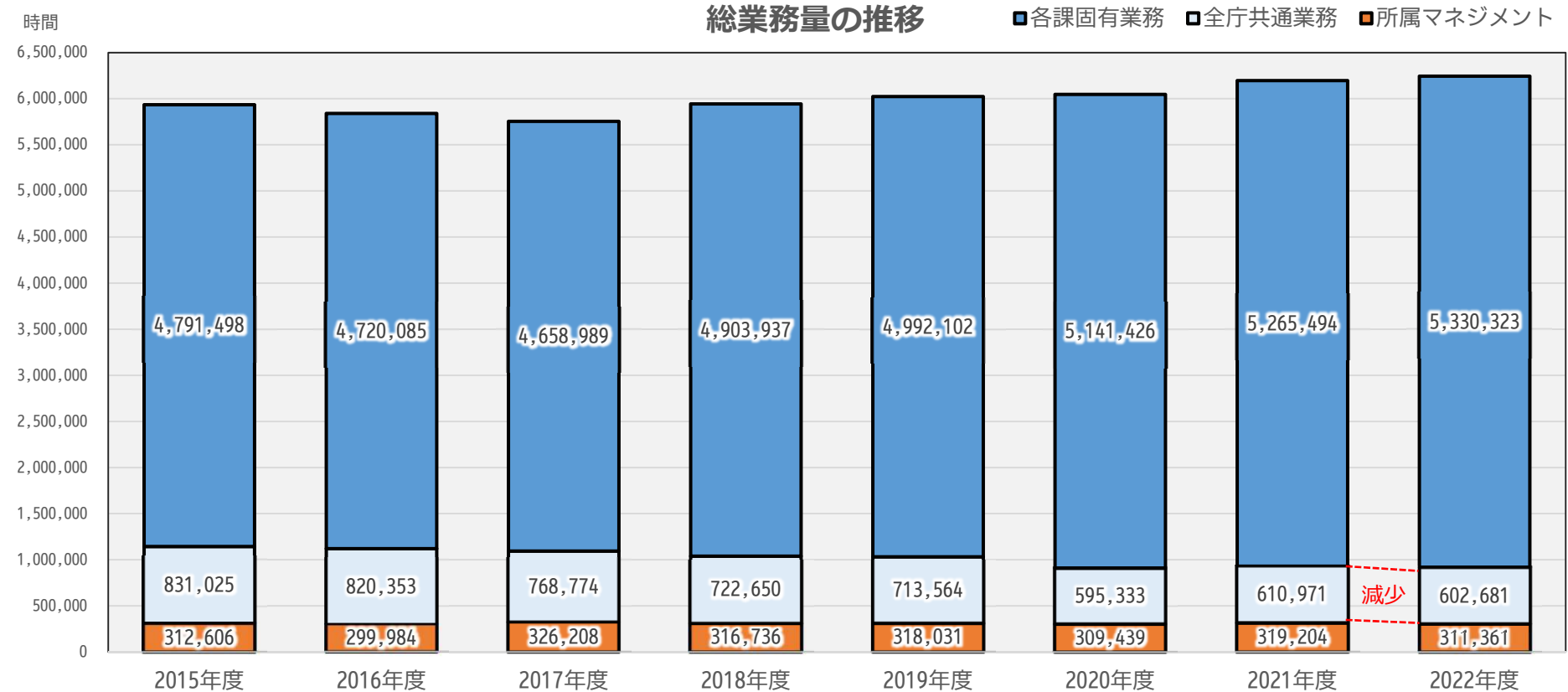
### 1 施策の効率的推進

全庁共通業務割合削減(10%未満)  
各課固有業務割合増大

### 2 ワークライフバランスの推進

総業務量削減

## 2 業務量調査結果 <総括>

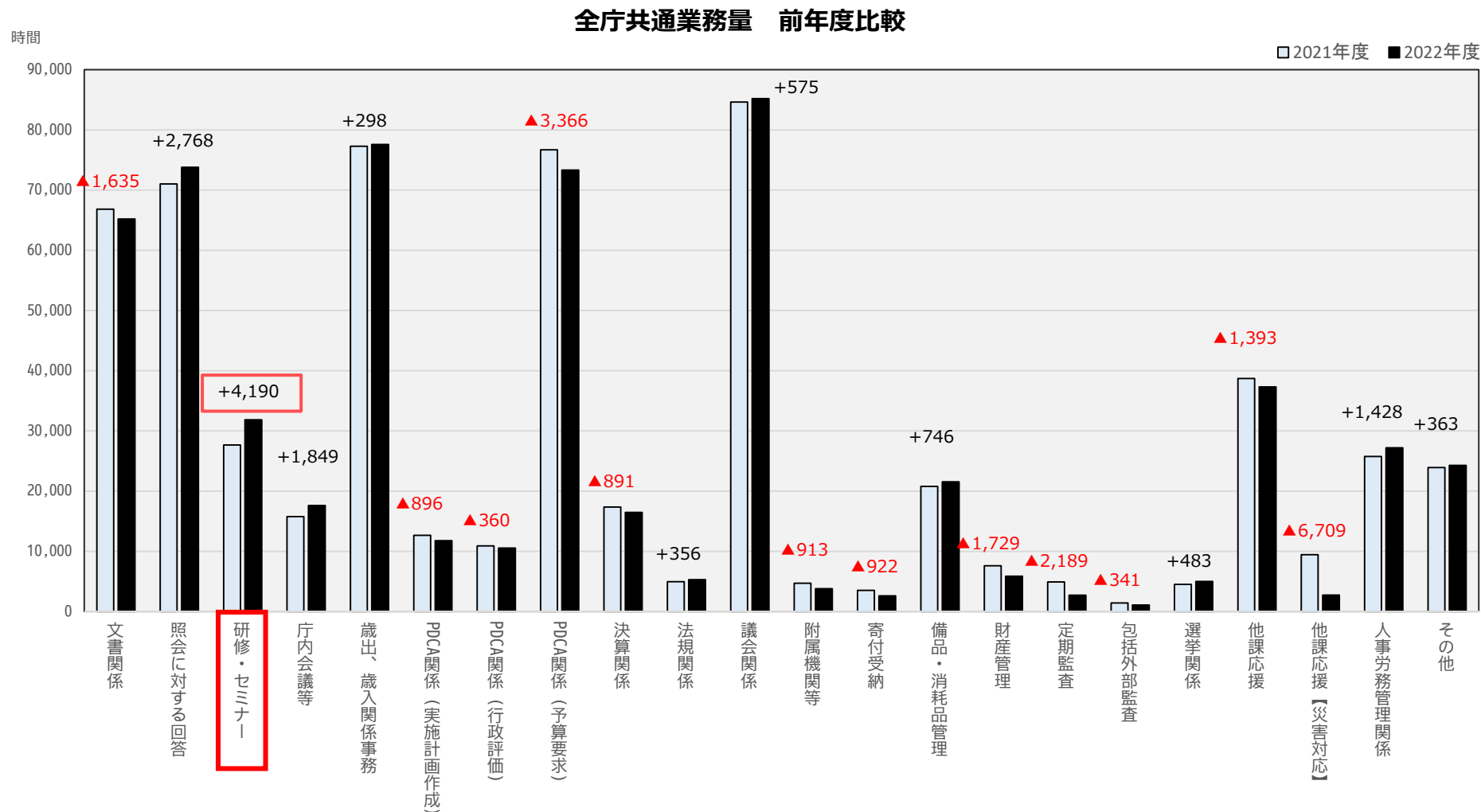


	2015年度 (H27)		2016年度 (H28)		2017年度 (H29)		2018年度 (H30)		2019年度 (R1)		2020年度 (R2)		2021年度 (R3)		2022年度 (R4)	
	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合	業務量(時間)	割合
合計	5,935,129	100.0%	5,840,442	100.0%	5,753,971	100.0%	5,943,323	100.0%	6,023,698	100.0%	6,046,198	100.0%	6,195,669	100.0%	6,244,365	100.0%
各課固有業務	4,791,498	80.7%	4,720,085	80.8%	4,658,989	81.0%	4,903,937	82.5%	4,992,102	82.9%	5,141,426	85.0%	5,265,494	85.0%	5,330,323	85.4%
全庁共通業務	831,025	14.0%	820,353	14.1%	768,774	13.4%	722,650	12.2%	713,564	11.8%	595,333	9.8%	610,971	9.9%	602,681	9.7%
所属マネジメント	312,606	5.3%	299,984	5.1%	326,208	5.7%	316,736	5.3%	318,031	5.3%	309,439	5.1%	319,204	5.2%	311,361	5.0%

▶ 前年度と比較すると、総業務量は増加傾向にある。

▶ 全庁共通業務の割合は、2022年度9.7%となり、前年度に引き続き目標値である10%未満を達成した。

### 3 業務量調査結果 <全庁共通業務-前年度比>

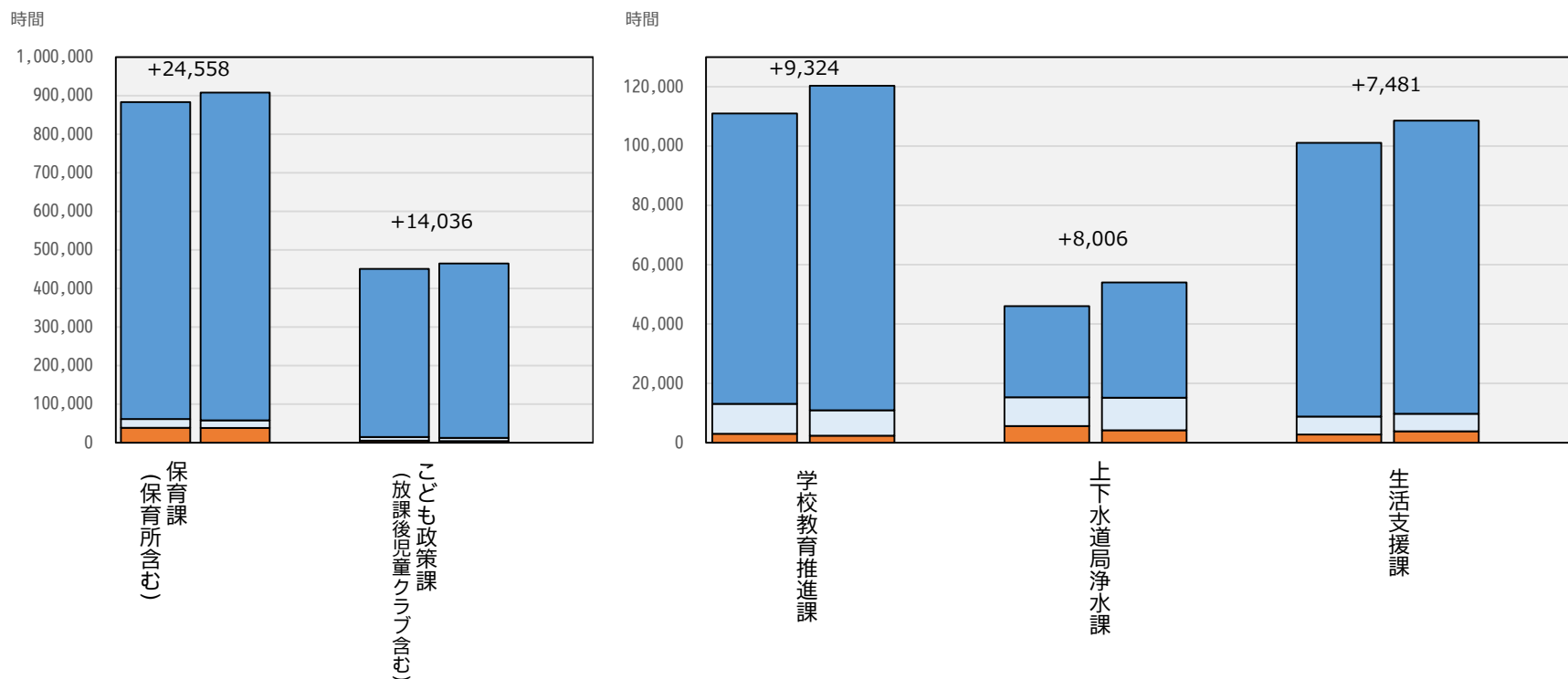


- 「研修・セミナー業務」の業務量が前年度より増加  
→新型コロナによる行動制限が緩和された影響とみられる。研修やセミナーを実施すること自体が目的とならないよう、目的・効果・規模・手法等の検討が必要。

## 4 業務量調査結果 <総業務量-前年度比増加所属>

総業務量 前年度比較【増加した主な所属】  
(左：2021年度、右2022年度)

■ 各課固有業務 ■ 全庁共通業務 ■ 所属マネジメント



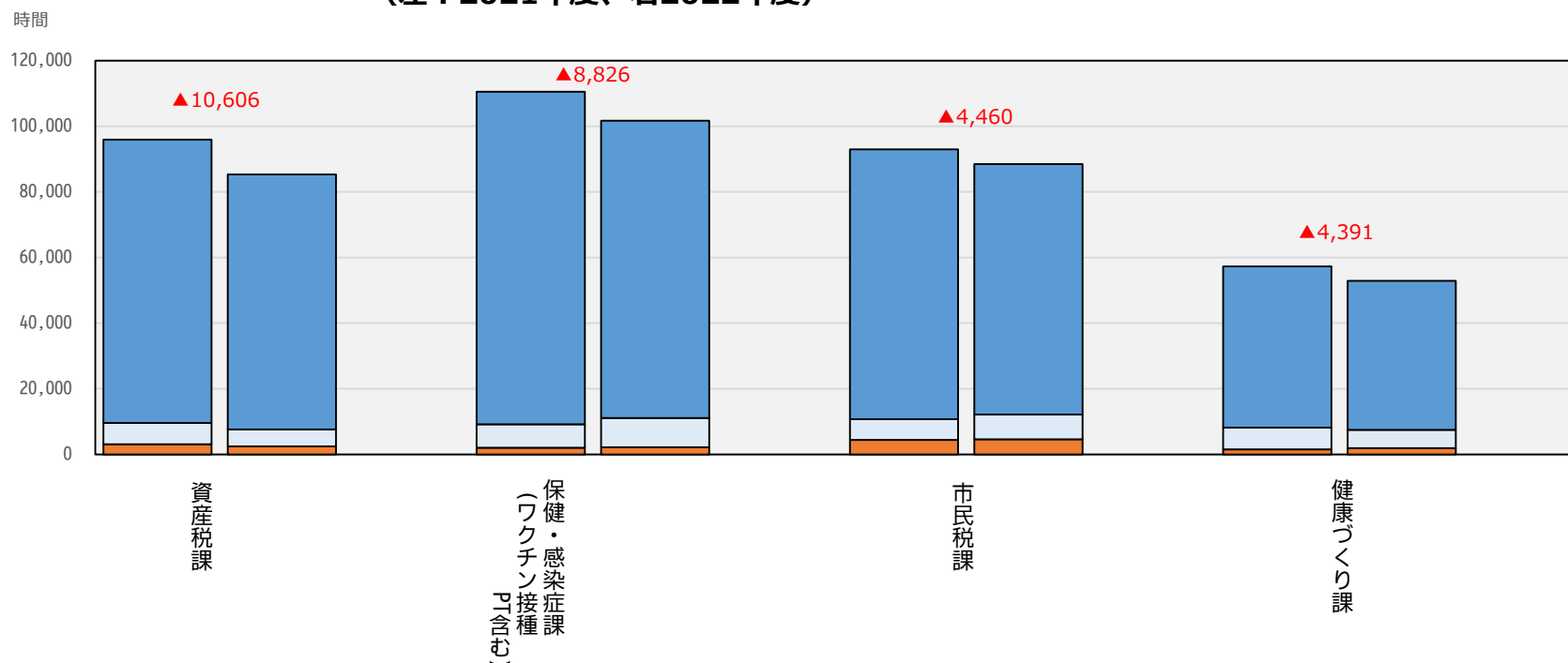
### 業務量増加の主な要因

- 保育課（保育所含む）…より充実した保育環境へ体制を強化したことによる職員の増
- こども政策課（放課後児童クラブ含む）…児童クラブ増設による会計年度任用職員の増
- 学校教育推進課…AETの増員（小中学校英語教育推進事業 +9,929時間）
- 上下水道局浄水課…簡易水道事業の事務移管による業務量の増
- 生活支援課…被保護世帯の増による業務量の増

## 5 業務量調査結果 <総業務量-前年度比減少所属>

総業務量 前年度比較【減少した主な所属】  
(左: 2021年度、右2022年度)

■ 各課固有業務 □ 全庁共通業務 ■ 所属マネジメント



### 業務量減少の主な要因

- 資産税課…災害対応 (り災証明) 業務の減 (-10,924時間)
- 保健・感染症課 (ワクチン接種PT含む)  
…新型コロナ対応業務の減  
(防疫対策事業 -8,204時間、新型コロナウイルスワクチン接種事業 -5,044時間)
- 市民税課…税総合システム再構築事業の減 (-7,235時間)
- 健康づくり課…新型コロナ対応業務の減 (-10,351時間)